

# parité



## Contents

P2 特集 西東京市第5次男女平等参画推進計画

## お互いを認め合い 誰もが自分らしく輝けるまちに

P6 10代のあなたに読んでほしいオススメ図書

P7 企画運営委員さんに聞いてみました  
「西東京市第5次男女平等参画推進計画」について

P8 女性相談「悩みなんでも相談」

男女平等参画社会は、すべての市民が性別にかかわらず共に活躍できる社会です。  
仕事も子育ても生活も楽しめる、そんなライフスタイルについて考えてみませんか。

# お互いを認め合い 誰もが自分らしく輝けるまちに



西東京市では、2024年度からの5年間の第5次計画を策定しました。「人権の尊重」「男女平等参画」「多様性の尊重」の3つの視点を基本として、誰もがあらゆる場において、性別や国籍、性的指向・性自認などにかかわらず、平等に認め合える社会をめざします。

男女平等推進センターパリティを拠点施設として、市民や事業者、関係機関・団体等が連携・協働して計画を進めていきます。

「西東京市第5次男女平等参画推進計画」は、こちらからご覧になれます



## SDGsとジェンダー平等

ジェンダー平等とは、人が性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決められることを意味します。国連サミットの行動目標であるSDGs(持続可能な開発目標)で、ジェンダー平等の実現は全体の目的の1つとなっています。

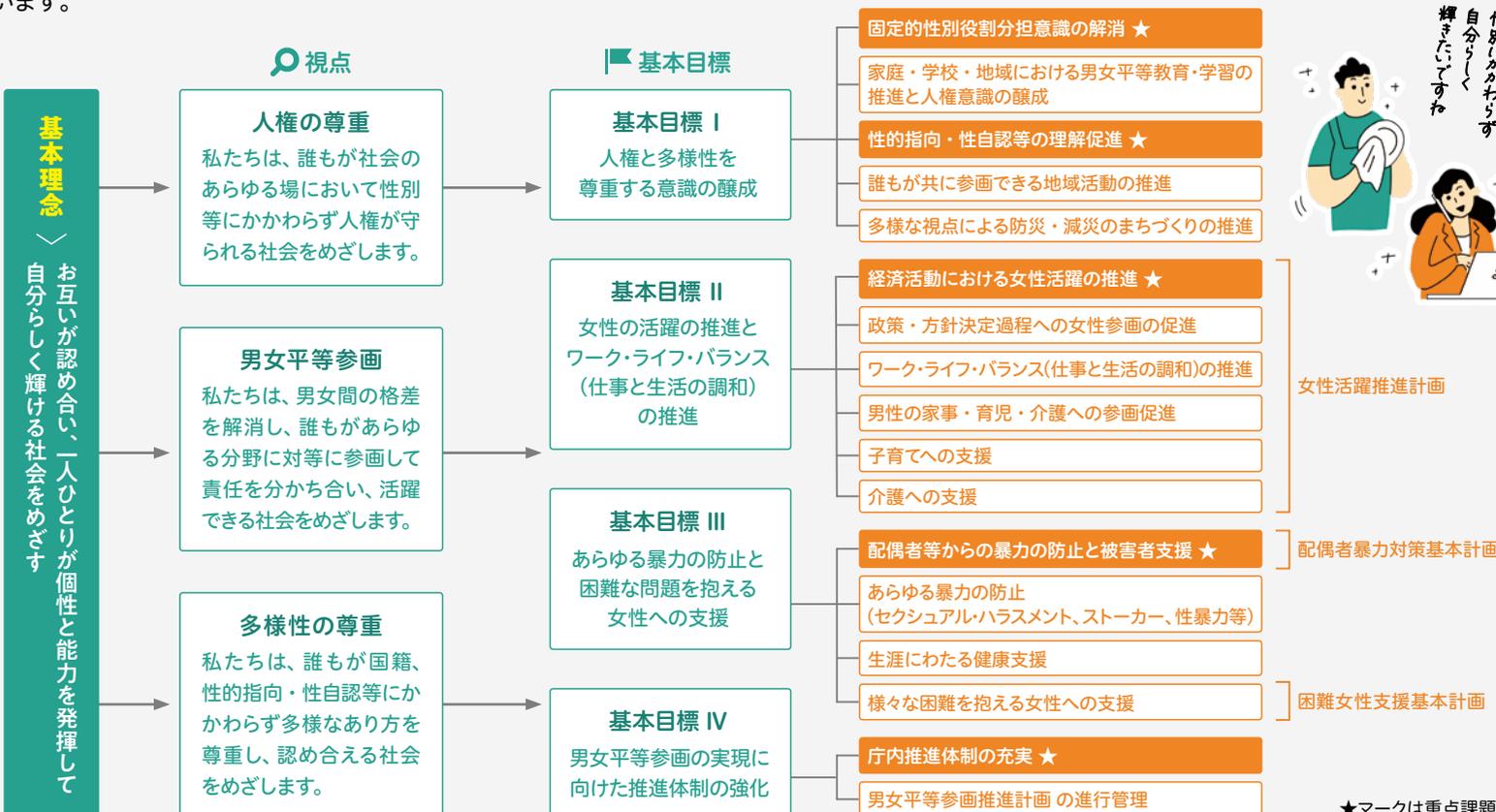
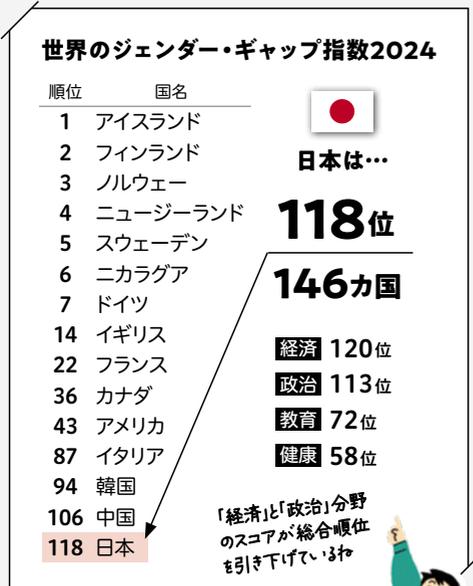
しかし、世界経済フォーラムが毎年公表する各国の男女格差を測る指標の1つ「ジェンダー・ギャップ指数」(男性に対する女性

の割合)で、2024年の日本の順位は146カ国中118位。前年の125位よりランクが上がっているものの、先進国の中では最低レベル。健康分野のみ上位ですが、教育分野で前年47位から72位へ大きく後退し、経済分野と政治分野は男女不平等で低い順位が続いています。

## 基本目標から重点課題を設定

「第5次男女平等参画推進計画」では、基本理念に対し、社会情勢の変化や市の状況等を踏まえて、「人権の尊重」「男女平等参画」「多様性の尊重」という3つの視点から、4

つの基本目標を設定。社会に根付く固定観念の解消、女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進、あらゆる暴力の防止など、それぞれ重点的に取り組む課題を設定しました。次のページで重点課題について解説します。





# 5つの重点課題

## 固定的性別役割分担意識の解消

男女平等を妨げる要因に「男は仕事、女は家庭」という性別で役割を決めつける意識があります。市の調査では、この考え方が「解消されていない」と回答した女性の割合が増加。「解消されている」は、女性で約5割、男性は約7割が回答し、男女差がみられる状況にあり、この意識の解消に取り組むことが重要です。

## 経済活動における女性活躍の推進

性別で役割を決める固定観念、性別別や偏見によって、女性本来の能力が正当に評価されず、管理職への登用や職務内容、賃金等で男女格差が根強く生じています。働きたい女性が能力を十分に発揮して活躍できる環境づくりを進めるために、役割分担意識の解消と女性がチャレンジできる機会の提供が必要です。

## 性的指向・性自認等の理解促進

性的マイノリティに関する社会の関心は高まっていますが、性的指向や性自認への理解が進んでいないことによる差別や偏見は依然として残っています。同性愛者や両性愛者、出生時の性別と性自認が一致しない人などへの差別や偏見、それに基づく生活上の困難を解消する環境整備と意識啓発が求められています。

## 配偶者等からの暴力の防止と被害者支援

配偶者等からの暴力は、家庭内で起こることが多く、加害者の罪の意識が薄いことから潜在化しやすく、周囲が気づかないうちに深刻化してしまう危険性も。あらゆる暴力の根絶のため、暴力を容認せず、未然に防ぐことができる社会に向け、早期発見、被害者の安全・安心の確保と自立支援の充実が求められます。

## 市内推進体制の充実

市が率先して職員の働きやすい環境づくりや女性登用等の取組を進め、男女平等参画のモデルを示すことは、市民や市内事業所等の男女平等参画の実現において重要です。しかし、市役所内でも昇進・昇格で男性が優遇されていると感じる職員がいて、その意識に男女差がみられる現状があります。市民や市内事業所のお手本となるよう、職員一人ひとりが男女平等参画について正しく理解し、意識を高めて施策を進める必要があります。

## 推進計画の主な変更点

### POINT 01

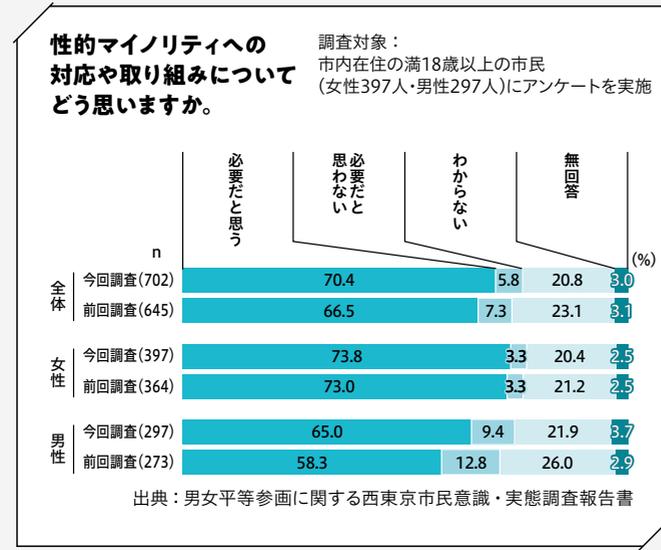
#### 「多様性の尊重」を新たな基本的視点に

これまでの取組を発展させるため、「お互いが認め合い、一人ひとりが個性と能力を発揮して自分らしく輝ける社会をめざす」を基本理念とし、「人権の尊重」「男女平等参画」に加え、新たに「多様性の尊重」を基本的視点に位置づけました。誰もが国籍、性的指向、性自認にかかわらず多様なあり方を尊重し、認め合える社会をめざします。

### POINT 02

#### 「性的指向・性自認等の理解促進」を重点課題化

2019年に「東京都性自認及び性的指向に関する基本計画」が策定され、2023年には第2期計画が定められています。基本方針としては「性的マイノリティ当事者に寄り添う」「多様な性に関する相互理解を一層推進する」など。これを受けて市でも第5次計画から「性的指向・性自認等の理解促進」を重点課題としました。性的



マイノリティに関する講座・講演会や情報提供などを通して、性の多様性に対する理解の促進、さらに性的マイノリティの市民が市役所のサービスを利用しやすい環境整備を進め、民間団体等への理解の促進も図っていきます。



### POINT 03

#### 様々な困難を抱える女性への支援を進める

2022年に「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が成立。市でも新たに「困難女性支援基本計画」を策定しました。ひとり親や生活困窮者等、一人ひとりの状況に応じた相談体制を充実させ、自立に向けて支援します。さらに、女性が抱える自分自身、家族、職場の人間関係、心とからだ、DVなどについての相談事業を実施し、さまざまな分野や多様な視点から支援を行います。

# 10代のあなたに読んでほしい オススメ図書



毎年、6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。今年は“だれもがだれも選べる社会に”をテーマに司書が選書した関連図書の展示を市内図書館5館にて開催しました。

展示図書の中から、オススメ図書をご紹介します。市内図書館や男女平等推進センター「パリテ」の図書コーナーで貸し出ししていますので、ぜひご利用ください。



10代から知っておきたい  
女性を閉じこめる  
「ずるい言葉」

WAVE出版  
森山至貴 著



これからの男の子たちへ  
「男らしさ」から  
自由になるためのレッスン

大月書店  
太田啓子 著



ひとりひとりの「性」を  
大切にできる社会へ

新日本出版社  
遠藤まめた 著



日本のヤバい女の子  
静かなる抵抗

柏書房  
はらだ有彩 著

## 企画運営委員さんに 聞いてみました 西東京市 第5次男女平等参画 推進計画について

男女共同参画は男女の平等にとどまらず、西東京市で困っている全ての人たちがいろいろな形で支援を受けて、西東京市に住んでいて本当に良かったと思ってもらえるのが大きな目標だと思います。今回の計画を男女共同参画にとどめず、市民が一人丸となってより住みやすい西東京市と一緒に作ってまいります。 寺澤委員

この情報誌を読んで、第5次計画を勉強します。老若男女問わず、市民が一人ひとりで活躍できる社会に寄与できる講座を企画したいと思いますので、皆様も奮ってご参加いただけますと光栄です。 秦委員

予測不可能な社会情勢の変化の中では、一人ひとりに明日は我が身の覚悟が必要。人権と多様性はより守られ、困難女性はより支援されてほしい。パリテを拠点に第5次計画が策定・進行していくことを嬉しく思います。 佐藤優子委員

基本理念がわかりやすく、目標が多様な分野で計画されています。私は男女平等参画社会の実現には、幼少期からの人権教育と発達に応じたからだ性と性の教育が大切で、それが相手の理解や思いやりへつながると思います。 内海委員

第5次計画を読みました。いろいろな課題はありますが子育てへの支援を中心に、講座などを考えていきたいです。子育ては昔より大変になっていると感じます。お母さんの孤立感が大きく、相談できる人がいないと更に辛くなりイライラにつながる悪循環。お母さん同士がつながり笑顔で生きる事が出来れば、子ども達は健やかに育ち、人権も守られと思います。 佐藤鹿子委員

まず表紙のデザインが素敵だと思います。様々な色と形が集まる1つの円」とのこと。性別も年齢も人種も多様な人たちが集まる象徴です。豊かな土壌を持つ西東京市が多様性豊かになれば素敵だと思います。 大森委員

私たちは固定的性別役割分担意識の積極的解消に取り組むべきです。なぜならこの意識が男女平等に関する差別、女性の活躍推進の機会を奪っているからです。特に、家庭内における父親、母親の役割分担はすぐに意識変革を起こせるのに、女性自身が「相談するほどのことではない」とDVを認識していない、慣習というルールに縛られていることに気がついていないケースも多いようです。男女平等参画にかかわるものとして、まずこの意識改革から取り組んでいきたいと思います。 稲葉委員

基本理念を一人ひとりが意識できれば確実に暴力も、男女差別もない世の中になるのに。そう簡単にはいかないのはわかっていますが私たちは発信を続けること、身近なところから伝えることで少しずつ理想の社会につながってほしいと願います。 浅見委員

# 悩んでも相談

秘密厳守  
相談無料

予約制

女性相談  
申込フォーム



予約受付電話 **042-439-0075**

日々の暮らしの中での自分自身のこと、家族のこと、職場や学校での人間関係、パートナーの暴力などで不安を感じて「どうしていいかわからない」というときは、ひとりで悩まず、まずはお電話ください。

面接による相談ですが、来所が難しい方は予約受付時にご相談ください。

こんなささいなことでも相談しちゃっていいのかな。

## 予約受付時間

月曜日～金曜日…午前9時～午後5時  
(木曜日のみ午後8時まで)  
※祝日並びに年末年始を除く  
申込フォームでは、毎日、24時間受付

これって  
もしかしたら  
暴力？ モラハラ？

## 場所

- ・住吉会館内 男女平等推進センター パリテ
- ・田無庁舎2階 相談室

すぐに離婚したいわけじゃないけど、多少の知識は得ておきたい。



パリテ Vol. 33 2024.10

愛称「パリテ」とは…フランス語で「平等な」という意味です。

- 企画・編集 / 男女平等推進センター企画運営委員会
  - 発行 / 西東京市生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課
- 〒202-0005 西東京市住吉町6-15-6 住吉会館内 ☎ 042-439-0075

- 企画運営委員会委員 / 浅見美沙、稲葉友香、内海杏奈、大森剛、佐藤鹿子、佐藤優子、寺澤真奈美、秦かおる
- 制作 / 株式会社ドゥ・アーバン

●情報誌「パリテ」は西東京市のホームページからご覧いただけます。

🏠 <http://www.city.nishitokyo.lg.jp>

●ご意見、ご感想をお寄せください。

✉ [kyoudou@city.nishitokyo.lg.jp](mailto:kyoudou@city.nishitokyo.lg.jp)



## ● Access ●



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。